

日時:2012(H24)年 2月 17日

会場:日本学術会議講堂

# 環境と女性（リオ＋20）

—この20年の日本の動き—

前千葉県知事 **堂本 暁子**



**プロフィール** 1932年生まれ、東京都出身。東京女子大学文学部卒業。TBS報道局記者、ディレクターとして1980年、『ベビーホテル・キャンペーン』で日本新聞協会賞ほか受賞。1989年、参議院議員に当選。男女共同参画社会基本法、DV防止法、児童買春防止法、NPO法などの制定に関与。GLOBE(国際環境議員連盟)の日本総裁、世界総裁、IUCN(世界自然保護連合)アジア地域理事ならびに副会長を歴任。1997年、UNEP(国連環境計画)の『環境に貢献した25人の女性リーダー』に選ばれる。2001年から2期8年千葉県知事を務める。県民参加の県政を軸に、地方民主主義の確立を目指す。NPO政策や男女共同参画政策、障害者政策などに力を注いだ。

**現在** 障がい者制度改革推進会議構成員、生物多様性JAPAN、  
NGO女性と健康ネットワーク会長、  
「災害・復興と男女共同参画」6・11実行委員会委員長、日本山岳会評議員

## 主な著書

- 1995年 『生物多様性 生命の豊かさを育むもの』岩波書店  
『立ち上がる地球市民—NGOと政治をつなぐ』河出書房
- 2001年 『無党派革命 千葉が変われば日本が変わる』築地書館
- 2003年 『堂本暁子のDV施策最前線』新水社
- 2008年 『温暖化と生物多様性』（共著）築地書館
- 2009年 『堂本暁子と考える医療革命 性差医療が日本を変える』（共著）中央法規
- 2010年 『生物多様性 リオからなごや「COP10」、そして…』ゆいぽおと

## 1. 「国連持続可能な開発会議（リオ+20）」

2012年6月、再びリオに集う

THE FUTURE WE WANT 私たちが望む未来

ジェンダー平等に関する記述

## 2. リオで採択された3つの条約と1つの行動計画

気候変動枠組み条約、生物多様性条約、砂漠化防止条約、アジェンダ21

## 3. アジェンダ21とジェンダー

- ① 1991年、「地球サミット」第3回準備会合（ジュネーブ）
- ② 1991年、「健康な地球をつくるための女性会議」（マイアミ）
- ③ 1992年、「地球サミット」第4回準備会合（ニューヨーク）
- ④ アジェンダ21に女性の要望「セクション III」が盛り込まれる

## 4. 日本が提案した「女性の参画」 ～生物多様性条約前文～

- ① GLOBE ジャパン
- ② 1992年、GLOBE 総会（ワシントン）
- ③ 1992年、第6回政府間条約交渉会議（ナイロビ）
- ④ 生物多様性条約前文第13パラグラフ

## 5. ミレニアムサミットとジェンダー主流化

- ① 1995年9月、第4回世界女性会議（北京）で採択された北京宣言と北京行動綱領
- ② ミレニアム開発目標（目標3：ジェンダー平等）
- ③ 2006年、ミレニアム生態系評価  
— 浅いジェンダー記述
- ④ 2008年、画期的だった COP9（ボン）  
— 「生物多様性条約下でのジェンダー行動計画」を採択
- ⑤ COP9における NGO コーカスの声明
- ⑥ 「生物多様性国家戦略／行動計画ジェンダー主流化ガイドライン」（IUCN）
- ⑦ 2010年、COP10（名古屋）で活発だった市民参加

## 6. 3つの条約を横断的に貫く「ジェンダー」

## 7. 「リオ+20」への期待

地球環境を守るためのジェンダー主流化